

八千代市立中央図書館 7月1日オープンしました！

八千代市立中央図書館が、村上橋近くの緑豊かな敷地内に市民ギャラリーとの複合施設としてオープンしました。市内では5館目となり、これからの図書館サービスの中心を担っていきます。

オープン時の蔵書数は約14万冊で、最大46万冊の資料を収蔵することができます。多くの学習スペースや閲覧席があり市民のみなさまの生涯学習の拠点となる施設です。また自動貸出機などの新しいサービスも始まりましたので、ぜひご利用ください。

7月1日の記念式典には多くのお客様にお集まりいただき、オープニングを華々しく飾ることができました。講演会や図書館見学会などの多彩なオープニングイベントも行われ大盛況でした。



森の読書席
緑豊かな森を見ながら
読書・学習ができる席です

川の読書席
新川を見ながら
読書・学習ができる席です



【中央図書館 開館時間】

市内の他の図書館と異なりますので
ご注意ください

火～金

10:00 ～ 19:00

土日祝

9:00 ～ 18:00

休館日

月曜日(祝日のときは、翌平日)

館内整理日 特別整理日 年末年始

緑が丘図書館 館長からのひとこと

第41号の図書館だより、大変長らくお待たせしました。今号の編集は緑が丘図書館が担当します。

緑が丘図書館は平成27年5月1日から指定管理者制度を導入し(株)図書館流通センターが管理運営をしています。このたび、新しく館長として緑が丘図書館にきて感じたことは、とてもたくさんの方が利用する地域の重要な情報拠点であるということです。多くの方に愛されている緑が丘図書館の良さを引継ぎ、さらなる努力を重ねてより多くの皆様に利用していただける図書館にしていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いたします。

緑が丘図書館 利用者参加型企画
「第153回 芥川賞 受賞作予想」
結果発表

投票結果

「MとΣ」(新潮3月号)
内村薫風(うちむら くんぷう)
2票

「夏の裁断」(文學界6月号)
島本理生(しまもと りお)
6票

「朝顔の日」(新潮6月号)
高橋弘希(たかはし ひろき)
3票

「ジミ・ヘンドリクス・エクスペリエンス」(新潮5月号)
滝口悠生(たきぐち ゆうしょう)
3票

「スクラップ・アンド・ビルド」(文學界3月号)
羽田圭介(はだ けいすけ)
0票

「火花」(文學界2月号)
又吉直樹(またよし なおき)
14票

最多得票は、又吉直樹さんの「火花」でした。投票理由として、「救われないむなしさを表現した純文学だと思う」などのコメントが寄せられました。

ちなみに、7月16日に発表された実際の芥川賞では「火花」と羽田圭介さんの「スクラップ・アンド・ビルド」が選ばれました。

市内図書館で所蔵している2人の本を紹介します。

又吉直樹さん
『芸人と俳人』集英社
『第2図書係補佐』幻冬舎
など

羽田圭介さん
『メタモルフォシス』新潮社
『ミート・ザ・ビート』文藝春秋
など

ぜひ図書館で探してみてください。

たくさんの方に参加をしていただきありがとうございました。

図書館だより第40号「八福神クイズ」の解答

問題1 = b 問題2 = a 問題3 = c

☆☆☆七夕企画がありました☆☆☆

6月中旬から7月7日まで市内の各図書館では、大きな笹を用意して皆様に願い事の短冊を書いていただきました。

皆様からたくさんの願い事が集まり、立派な七夕飾りになりました。

当日はあいにくのお天気でしたが、来年は星が輝く夜空になることを願っています。



【写真】緑が丘図書館の様子

飾り付けは職場体験の中学生たちによるものです。

※ 集まった短冊は神社で「お焚き上げ」をしてもらいました。

皆様の願いが届きますように。

(編集後記)

暦の上では秋となりましたが、まだまだ暑い日が続いております。皆様いかがお過ごしでしょうか？

さて皆様は新しくできた中央図書館には行かれましたか？「今までの図書館のイメージとは違う」「広くて迷いそう」などの声を頂いています。まだの方は是非一度足を運んでみてください。

平成27年8月

発行：八千代市立図書館

編集：緑が丘図書館